

『親子で学ぶ農林水産業見学体験ツアーin 檜葉』を開催しました。

令和5年9月10日（日）に、小学生とその保護者を対象とした日帰りバスツアーを開催し、9組20名に参加いただきました。本ツアーは、生産者の皆さんとの交流や収穫体験などを通じ、双葉地方の農林水産物に対する安心を深めてもらうとともに、農林水産業の再開状況などについて、参加された親子に理解してもらうことを目的に実施したものです。

檜葉町甘藷貯蔵施設では、(株)福島しろはとファームからサツマイモをキュアリングという手法で長持ちするよう処理した上で、熟成させながら冷蔵保存する施設の概要について説明を受けました。また、実際の農作業で用いられるトラクターの試乗体験も行いました。

木戸川漁業協同組合では、木戸川におけるアユのモニタリング検査解除までの取組等について説明を受けました。また、アユの投網漁の実演が行われ、参加者はアユが網にかかる様子を歓声を上げていました。

檜葉町の花き農家のほ場では、スプレーギク栽培の様子を見学しました。

(株)ナラハプラントファクトリーでは、トマトの養液栽培に関する取組の説明を受けました。その後、トマトの収穫体験を行い、参加者は自分たちで収穫したトマトを美味しく食べていました。

参加者からは、「農林水産業に携わる方々にパワフルな印象を受けた。」「もっと相双地方を知りたくなった。」と好評の声をいただきました。

当所では、引き続き、県産農林水産物の魅力と安全性についてPRを図ってまいります。



檜葉町甘藷貯蔵施設での施設説明



木戸川漁業協同組合によるアユ投網漁の実演



花き農家が栽培するスプレーギク



(株)ナラハプラントファクトリーでのトマト養液栽培の説明